

V3.00.05.00.リリース情報

新機能・改善項目の詳しいご紹介

SUS

Copyright © SUS Corporation

新機能・改善項目



▶ 1. コマンドインフォメーション

- New 2. ショートカット機能
- New 3. 繰返し機能
- New 4. ユニット編集機能

New 5. お気に入り機能

- 6. AZ3シリーズ・扉追加機能
- 7. 寸法機能改良
- 8. 追加パーツ
- 9. その他機能改良
- 10. メニュー項目・表示方法等の変更

Copyright © SUS Corporation

●困ったときは、すぐに操作方法を検索

知りたい機能のボタンを押すだけで簡単に操作方法を学習できます。

操作動画

1. アクセス方法

画面右下に追加された①マークをクリックするとモデル表示が グレーに変化します。参照できるボタンがアクティブ状態になり ますので、選択すると操作情報にアクセスできます。

2. インフォメーションページ

アルミプロダクトデザイナー コマンドインフォメーション

選択した機能に関するウェブページにジャンプします。 操作手順や注意ポイントを動画などで確認することができます。

🛅 移動/コビー 说明 編集 - 移動 温沢したアイテムを移動またはコピーできます。 下記では「移動」の手順を紹介しますが、「コピー」も思想の手順で行います。 1. 操作手順 G ##9780000 2 III III 図 移動したいアイテムをクリックし、「移動」をクリック E . カーンルを敷かすと、取り付けできる範疇でアイテムが動く 任意の位置でクリック、またはスペースキーを押して寸法を入力する CAEDONO RA 📓 🖩 🗖 🗖 2. 注意重頂・ポイント K 💕 **1** 3. マニュアル 4. (a) #(Fith)







. o x

2. ショートカット機能





●一般的なショートカットキー



●編集操作



●タブ切替



2. ショートカット機能



●様々な操作をキー入力でスピードアップ

よく使う機能を覚えて設計スピードをアップ

1. ショートカットキーを押すタイミング

マウスでクリックするタイミングをショートカットキーに置き換えできます。



2. ショートカットキーの確認方法 キーを確認しながら活用してください。

全てのキーをまとめて確認

ヘルプメニューから一覧情報をご確認ください。



接作キー・ショートカットキー 一覧
● CONSTANT NUMBER NUM

個々のキーを確認

ボタンにマウスを1秒以上置くとメッセージがでます。 タイトル右の括弧内にショートカットキーが記述されています。







●同じ操作は ctrl + Y でスピードアップ 〇 繰り返す

1. 1クリック機能を連続操作

パーツを選択して ctrl + Y → マウスの移動を減らして時間を短縮できます。



2. パーツ選択操作を短縮する

「追加」や「置換」はパーツを選択する操作も省けてより効果があります。









●ライブラリ+ユニット編集でスピードアップ

全体サイズと中間面の位置変更で外形を整える

1. WDHサイズ変更

変更したい方向と寸法を指定します。中間部分については、全体と同じ比率で変化します。



寸法基準について

フレームのみか、パーツを含む全体サイズかを選択できます。



自動削除オプション

成り立たない変更部を自動で削除する設定ができます。

✓ 接続が切れるフレームは自動的に削除する



コロコン、角度固定パーツ削除



角度自由コネクタの場合は、 追従できるため残る 7





2. 壁を動かす

移動量を指定して面ごと動かす機能です。



他のパーツに対する条件指定

縮まる側の他パーツの挙動を指定できます。



他は動かない

指定した壁以外は動かないため他構造へ の影響は出ませんが移動範囲は限定されます。



他も動く

縮まる側他のパーツが壁と同じ比率で移動します。 移動できる範囲が大きくなります。







●「お気に入り」登録で簡単選択 スピードアップ

登録は1クリック、よく使うパーツはお気に入りが便利

1. お気に入りの登録と絞り込み方法

パーツ画像の☆マークをクリックして登録できます。 お気に入りボタンを有効にすると、お気に入りパーツのみが表示されます。



2. お気に入りモードONで処理スピードアップ

お気に入りモードがONの状態で「追加」や「置換」機能を使用すると、 登録パーツに対してのみ探索をするため、処理スピードが向上します。







●AZ3シリーズのレイアウターに扉機能を追加

開き扉と吊引戸に対応

1. 扉を指定

個別仕様で「開き戸」「吊引戸セット」を選択 ※吊引戸セット:吊引戸と同時に必要な安全柵のセット



2. レイアウト 柵と同様にグリッド上に扉を追加できます。





まとめて表示

472 (444, 500)

芯寸(内寸,外寸)を

ð

2点間

472 444 2点目クリック後 (引き出し線調整時)に tab キーで、 芯寸 → 内寸 → 外寸の順に表示切替



2本のフレーム間を測定する方法、2点の距離を測定する方法のどちらも便利に

●2点間寸法がより便利に

1. 2本のフレーム間を測定する

V2.04

寸法表示方法を変更し、芯寸・内寸・外寸表示に切替でるようになりました。

7. 寸法機能改良 GF. SF.







2. 2点の距離を測定する

フレーム断面の吸着ポイントが明確になりました。



中心点と外周に沿って8点(頂点と中点)が 基本の吸着点になります。



8. 追加パーツ



SE 1. フレーム端末ブラケット

ブロックブラケット・コーナーブロック・Rブラケットを追加しました。 別のブラケットやジョイントから置換することでご利用いただけます。



コーナー

ブロック

ブロック ブラケット Rブラケット

GE 2. 樹脂製 定尺寸法パーツ

フレームガードやフレームクッションのように、 定尺寸法で販売している樹脂パーツについて、3Dパーツとしてモデル に追加できるようになりました。 合計寸法に1.1倍かけた長さから定尺本数を計算し部品表に計上します。 ※切断した状態での購入はできません。



フレームガード

フレームクッション



1. 組立図面 自動風船機能拡張

自動風船作成に「パーツのみ1つずつ」と「パネルのみ」を追加しました。 また、自動風船作成は組み合わせてご利用いただけるようになりました。



2. 組立図面 ケガキ寸法機能追加 ケガキ寸法作成機能を追加しました。 これまで中間位置のみの作成でしたが、端部の接続についても作成する機能を追加しました。



Copyright © SUS Corporation

機能紹介

自動風船の組み合わせ パーツは1つずつ、フレームは全て の風船を追加する事例です。





3. 移動機能改善

移動量の指定ができるようになりました。また、芯吸着にも対応し、移動機能が便利になりました。



芯吸着対応

他のフレームの芯と吸着するので、マウス操作だけで移動できるケースが増えます。





4. ユニット移動・ユニットコピー 機能改良

移動・コピーの配置自由度が向上しました。



機能紹介

連続コピー コピー後も元のモデルが選択状態のため、連続してコピーしやすくなりました。



9. その他機能改良



5. パネル自動切欠き編集

自動で追加した切欠きに対して編集ができるようになりました。





コーナー処理追加

6. 木製ボード -サイズ仕様変更 SE

SFフレームと木製ボードとのクリアランスをなくす変更をしました。(樹脂パネルや板金はこれまで同様、2または3mmのクリアランス)

削除



Copyright © SUS Corporation

9. その他機能改良





8. フリーコネクタの接続自由度向上 GE

フリーコネクタを先に配置後フレームを追加する方法で自由度の高い配置が可能です。



9. その他機能改良



9. 範囲選択の機能改良

ドラッグの方向により選択対象が異なる仕様に変更しました。

左から右へのドラッグ

選択範囲内のアイテム(フレーム・部品)を全て選択できます。

右から左へのドラッグ

選択範囲に完全に収まっているフレームのみ選択できます。



10. マウス操作方法変更

iCADライクの「拡大」「縮小」の操作方法を変更しました。





1. 編集メニューのレイアウト変更

全体の編集に関連する「ユニット編集」と個別の編集をする「部品編集」とを整理しボタンレイアウトを見直しました。



2. ヘルプメニュー構成変更 操作サポートメニューを拡充しました。





3. 吸着点の表示色変更

吸着対象を識別しやすいように、パーツの種類や位置によって吸着点の色を分けました。



4. 図枠デザイン変更



- ・枠追加
- ・配置・デザイン変更
- ・単位系表記追加
- ・変更履歴欄追加

Copyright © SUS Corporation



5. パーツ形状変更 GE

apdXの動作速度の向上を目的にGFシリーズの一部パーツ形状を簡略化しました。 今後順次、簡略形状を配信していきますので、ご了承ください。

従来形状

新形状 (簡略化形状)





6. 保存前チェック設定

保存前の干渉チェックを実行するかを設定できるようになりました。



SUS株式会社

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ6F 電話 054-202-2000 / FAX 054-202-2002

> https://www.sus.co.jp/ https://apdx.sus.jp/